



ユニプレス株式会社

2016年度第2四半期決算報告

2016年11月22日 代表取締役 社長執行役員 吉澤 正信



UNIPRES CORPORATION



2016年度第2四半期決算について

2016年度見通しについて

将来に向けた基盤作り



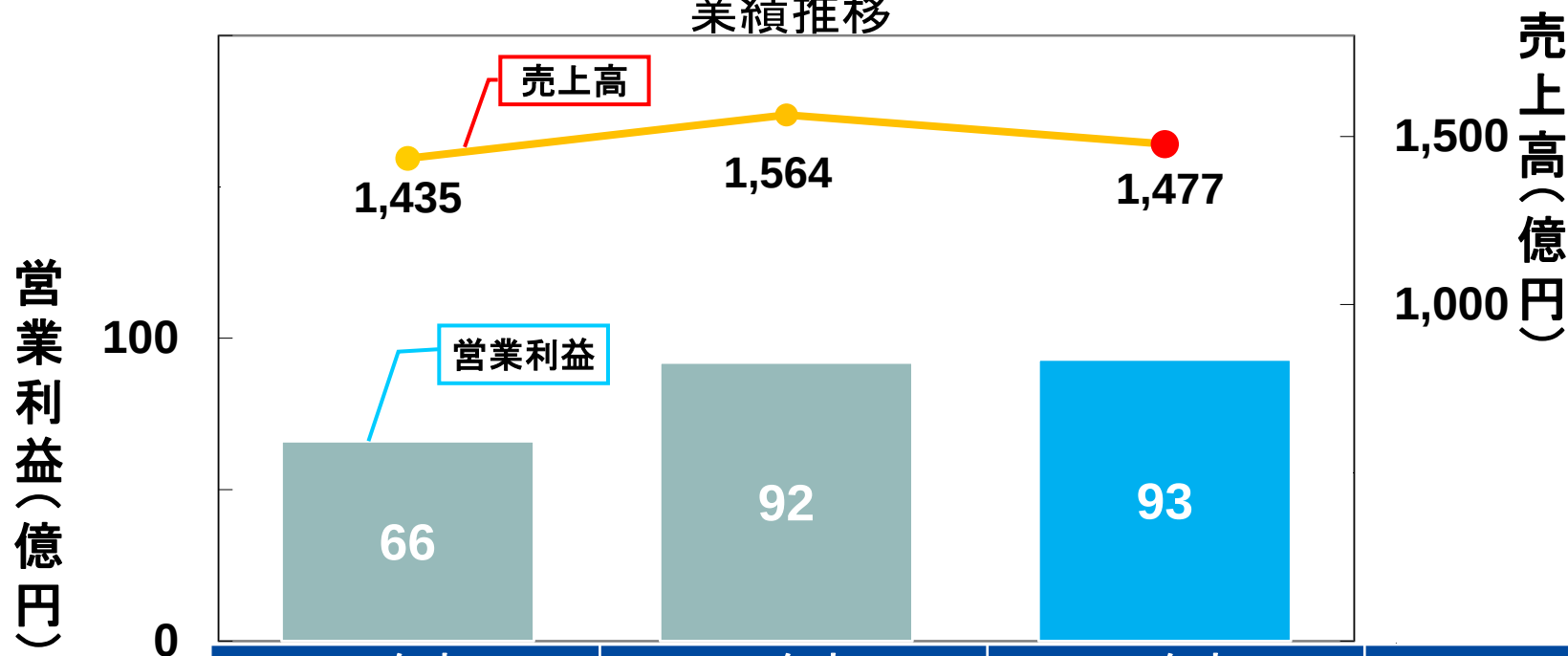
2016年度第2四半期決算について

1. 売上高は、為替換算影響等により減収

**2. 営業利益は、為替換算影響はあったものの、
UPS活動を柱とした合理化効果等により増益**

2016年度第2四半期連結決算サマリー

業績推移



	14年度 第2四半期	15年度 第2四半期(A)	16年度 第2四半期(B)	(B)－(A)
売上高	1,435	1,564	1,477	-87
営業利益	66	92	93	+1
経常利益	69	76	75	-1
親会社株主に帰属 する四半期純利益	24	31	38	+7

※ 売上高は、増産影響はあったものの、円高による為替換算影響等により、87億円減収

※ 営業利益は、為替換算影響はあったものの、合理化効果等により1億円増益

製品群別連結売上構成

(億円)

	2015年度第2四半期		2016年度第2四半期		売上高 増減額	構成比 増減
	売上高	構成比	売上高	構成比		
車体プレス製品	1,348	86.2%	1,259	85.2%	-89	-1.0%
トランスミッション製品	184	11.8%	189	12.8%	+5	+1.0%
樹脂製品	20	1.3%	20	1.4%	0	+0.1%
その他	12	0.7%	9	0.6%	-3	-0.1%
合計	1,564	100%	1,477	100%	-87	—

※ 構成比に大きな変化は無し

得意先別連結売上構成

(億円)

	2015年度第2四半期		2016年度第2四半期		構成比 増減
	売上高	構成比	売上高	構成比	
日産自動車関連 小計	1,370	87.6%	1,258	85.2%	-2.4%
日産自動車	220	14.1%	220	14.9%	+0.8%
東風汽車	216	13.8%	214	14.5%	+0.7%
北米日産	254	16.2%	210	14.2%	-2.0%
メキシコ日産自動車	204	13.0%	178	12.0%	-1.0%
ジャトコ(海外拠点含む)	152	9.7%	161	10.9%	+1.2%
欧州日産自動車	142	9.1%	123	8.3%	-0.8%
日産車体	62	4.0%	59	4.0%	0.0%
カルソニックカンセイ(海外拠点含む)	66	4.2%	56	3.8%	-0.4%
ルノー日産インドア	22	1.4%	16	1.1%	-0.3%
タイ日産自動車	20	1.3%	13	0.9%	-0.4%
鄭州日産	9	0.6%	4	0.3%	-0.3%
インドネシア日産	3	0.2%	4	0.3%	+0.1%

※ 他社拡販により、構成比は合計2.4%減少



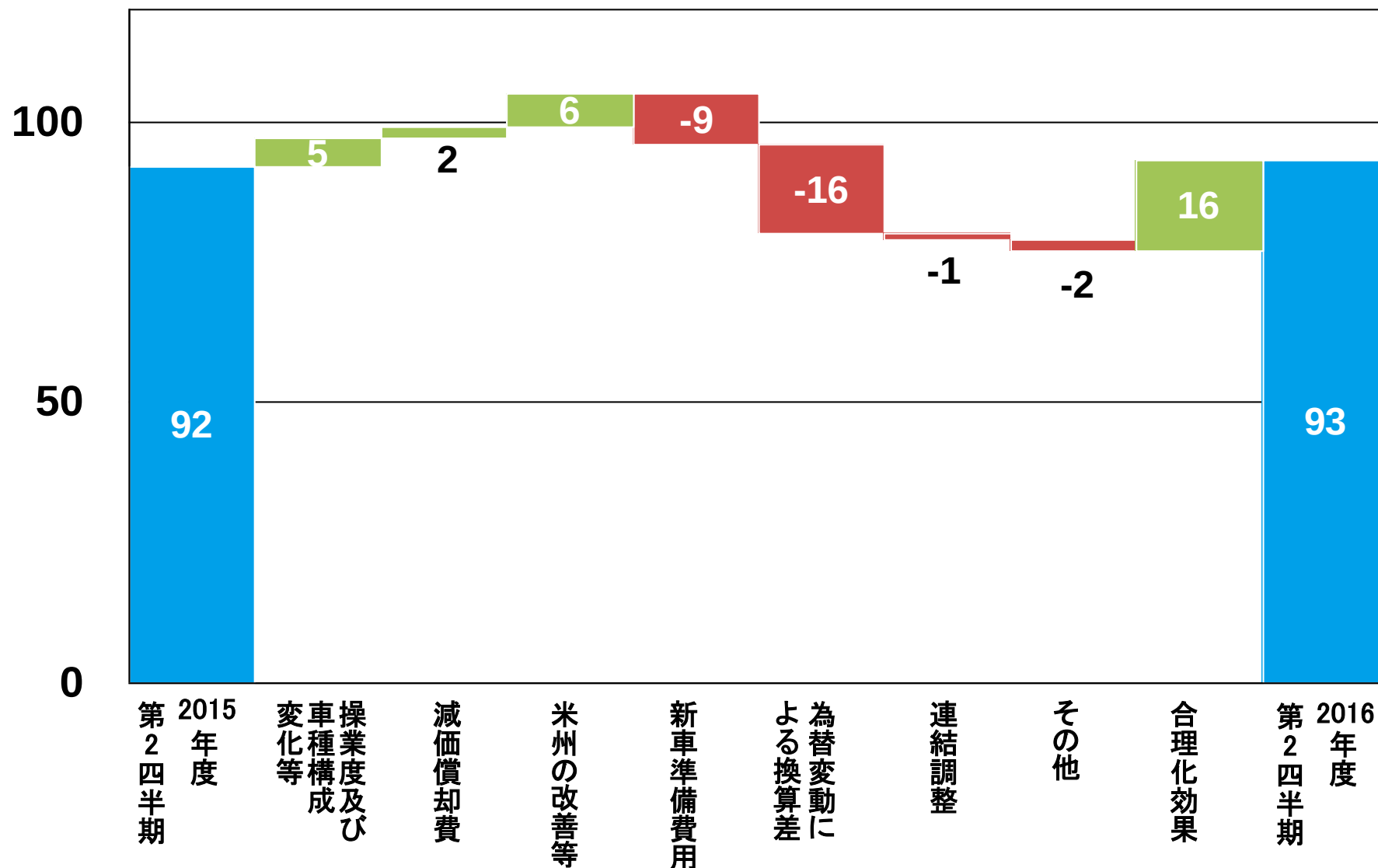
得意先別連結売上構成

		2015度第2四半期		2016度第2四半期		構成比 増減	(億円)
		売上高	構成比	売上高	構成比		
日産自動車関連以外の得意先 小計		194	12.4%	219	14.8%	+2.4%	
内)ホンダ	米国ホンダ	46.6	3.0%	41.5	2.8%	-0.2%	
	本田技研工業	5.8	0.4%	14.8	1.0%	+0.6%	
	メキシコホンダ	10.6	0.7%	14.6	1.0%	+0.3%	
	インドネシアホンダ	2.1	0.1%	12.8	0.9%	+0.8%	
	英国ホンダ	8.9	0.6%	7.3	0.5%	-0.1%	
マツダ	マツダ	13.9	0.9%	14.0	1.0%	+0.1%	
	メキシコマツダ	9.3	0.6%	7.0	0.5%	-0.1%	
ルノー	ルノー	10.4	0.7%	26.1	1.8%	+1.1%	
	東風ルノー	0.1	0.0%	7.5	0.5%	+0.5%	
ダイナックス(海外拠点含む)		11.7	0.8%	13.9	0.9%	+0.1%	
アイシンAW(海外拠点含む)		4.7	0.3%	6.5	0.4%	+0.1%	
トヨタ(海外拠点含む)		3.5	0.2%	2.7	0.2%	0.0%	
富士重工業		2.5	0.2%	2.6	0.2%	0.0%	
UDトラックス		2.3	0.2%	2.1	0.1%	-0.1%	
ダイハツ		1.3	0.1%	1.2	0.1%	0.0%	
いすゞ自動車		1.3	0.1%	1.0	0.1%	0.0%	
NSKワーナー		1.0	0.1%	0.8	0.1%	0.0%	
スズキ		0.7	0.0%	0.5	0.0%	0.0%	
三菱自動車工業		0.4	0.0%	0.3	0.0%	0.0%	

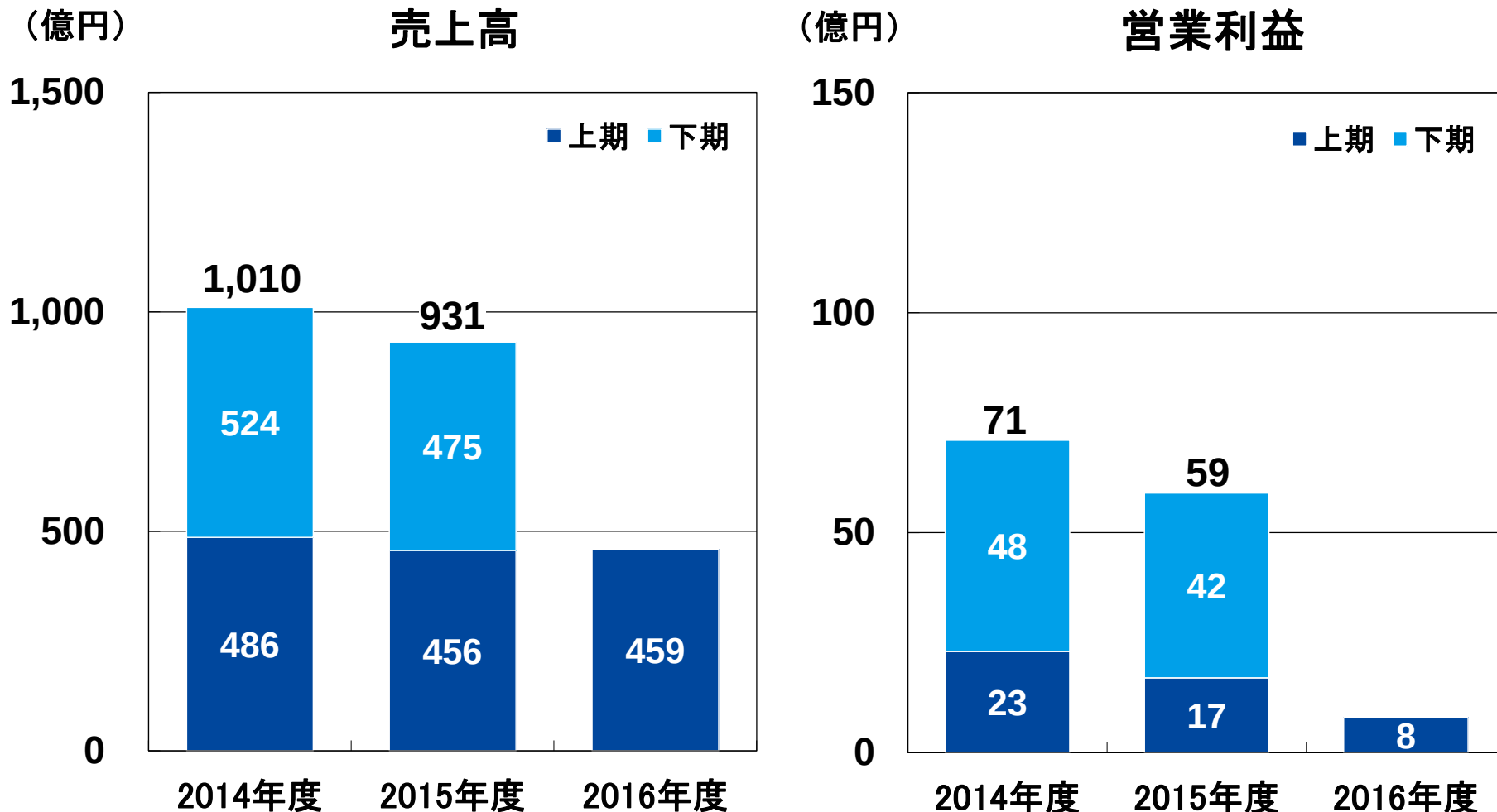
※ ホンダグループおよびルノーへの拡販を中心に売上高が25億円増加し、構成比は2.4%増加

営業利益の増減要因

(億円)



地域別売上高・営業利益(日本)



※ 売上高は、ほぼ横ばい

※ 営業利益は、新車展開に係る費用等により、9億円減益

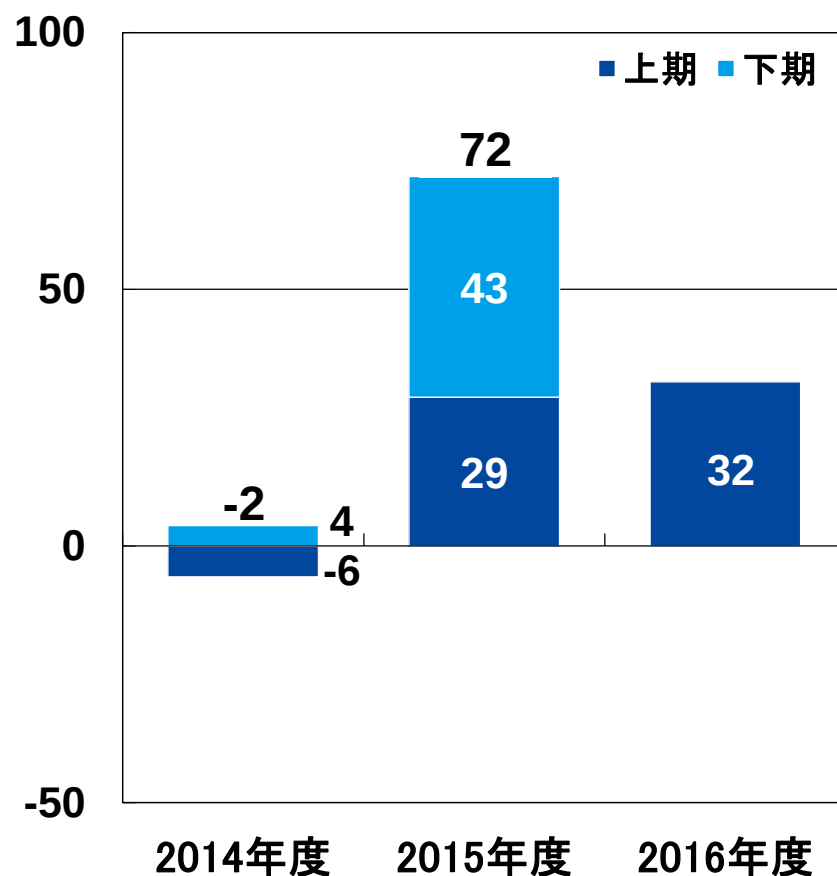
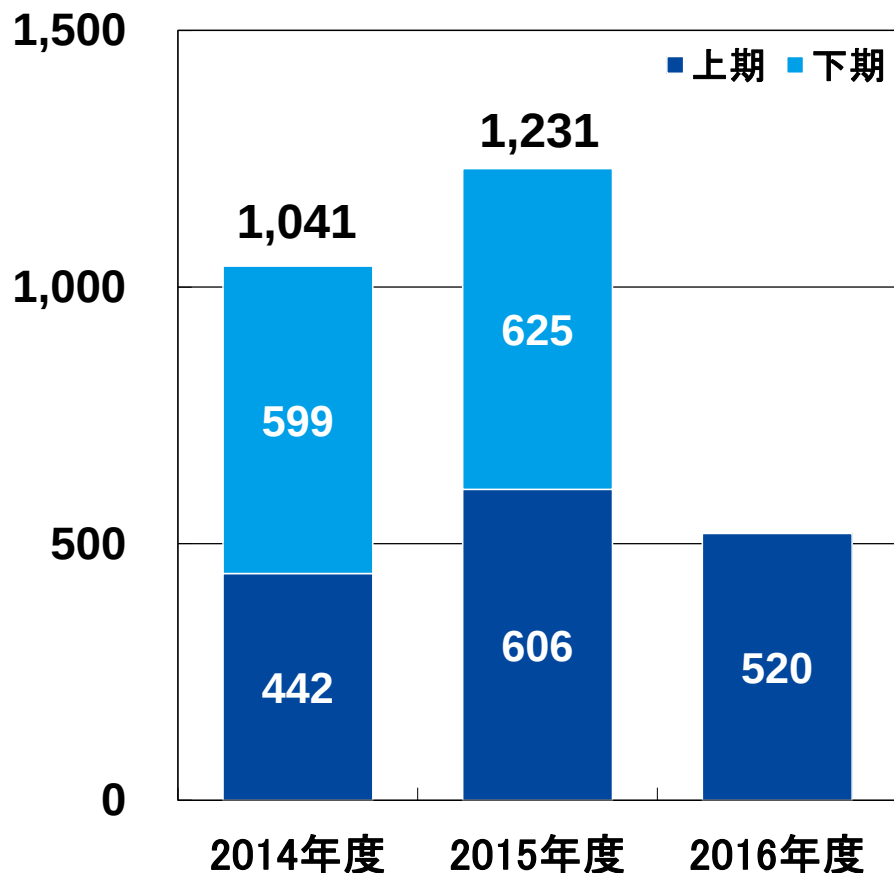
地域別売上高・営業利益(米州)

(億円)

売上高

(億円)

営業利益



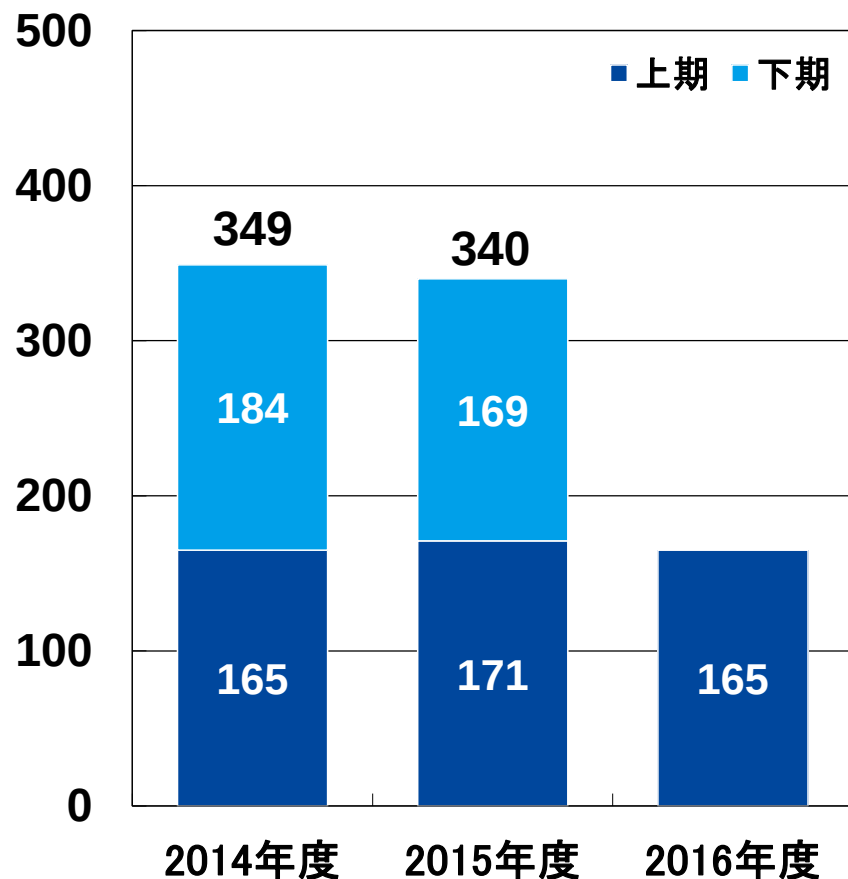
※ 売上高は、得意先の増産影響はあったものの、為替換算影響等により14.2%減収

※ 営業利益は、合理化効果等により、3億円増益

地域別売上高・営業利益(欧州)

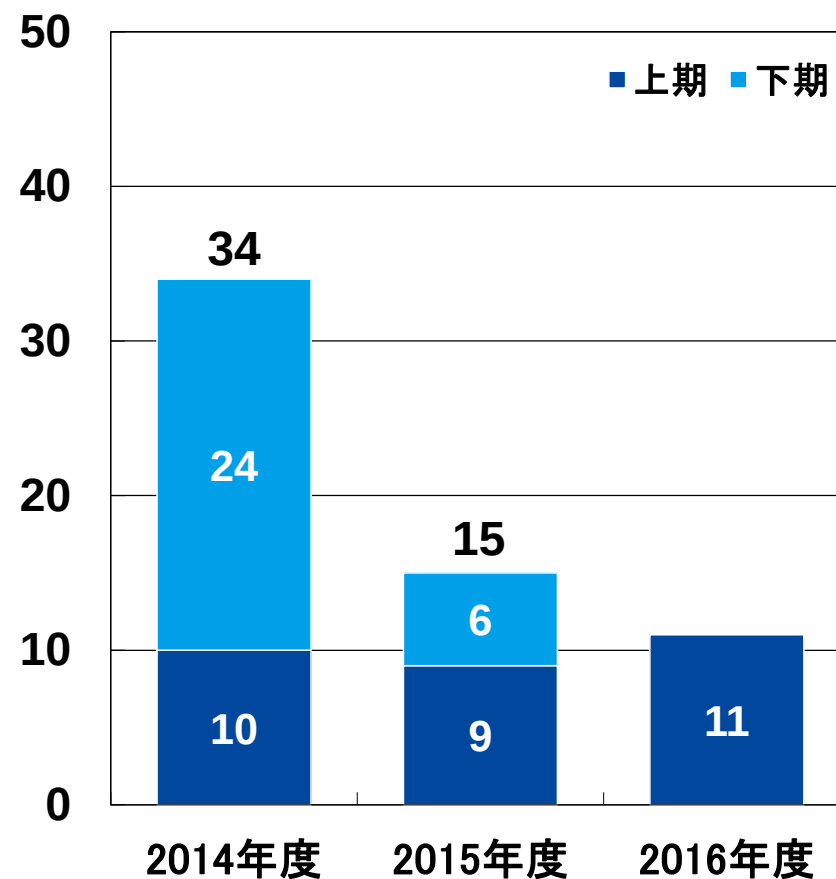
(億円)

売上高



(億円)

営業利益



※ 売上高は、得意先の増産影響はあったものの、為替換算影響等により 3.5%減収

※ 営業利益は、合理化効果等により、2億円増益

地域別売上高・営業利益(アジア)

(億円)

売上高

(億円)

営業利益

1,000

800

600

400

200

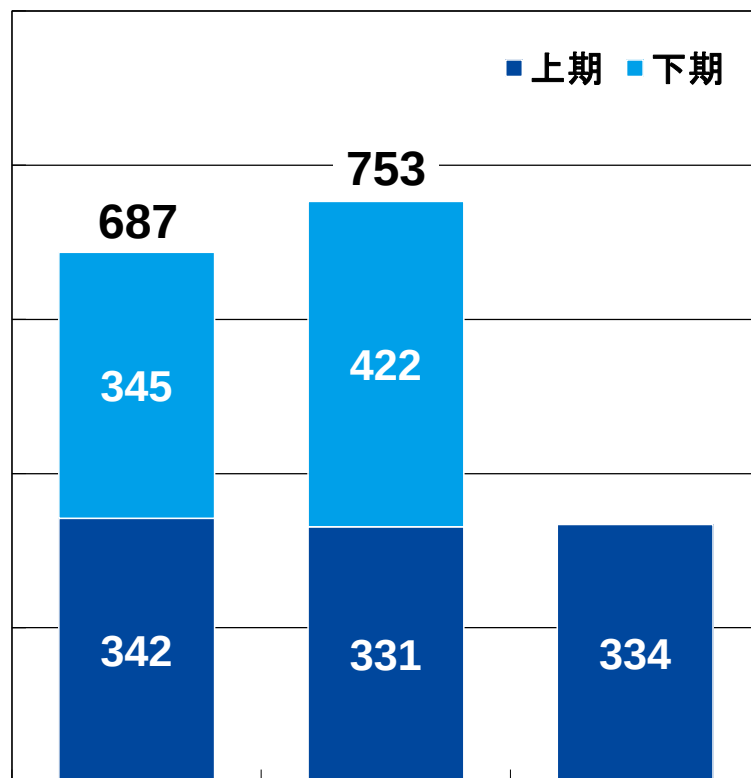
0

■ 上期 ■ 下期

2014年度

2015年度

2016年度



100

80

60

40

20

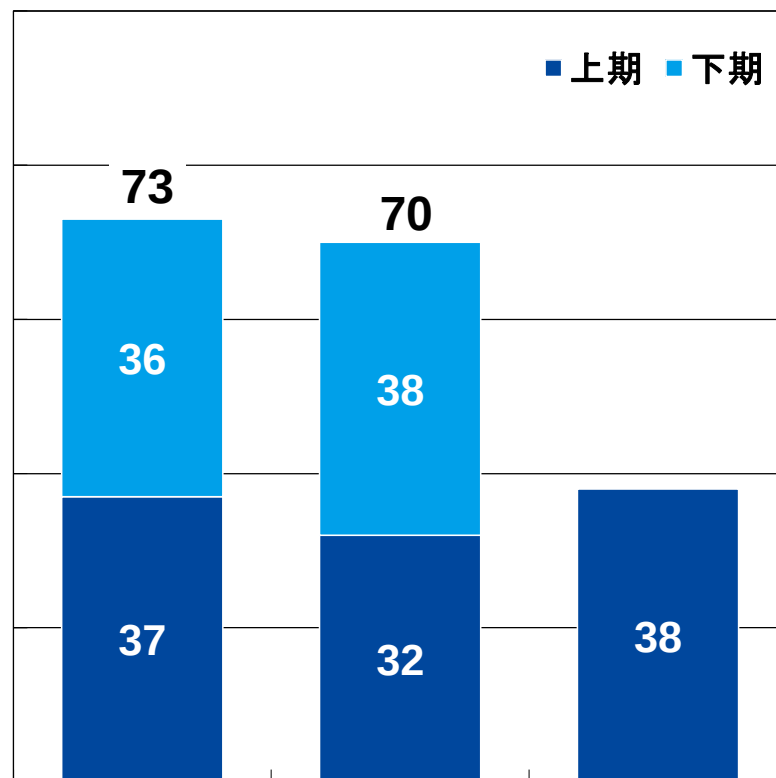
0

■ 上期 ■ 下期

2014年度

2015年度

2016年度

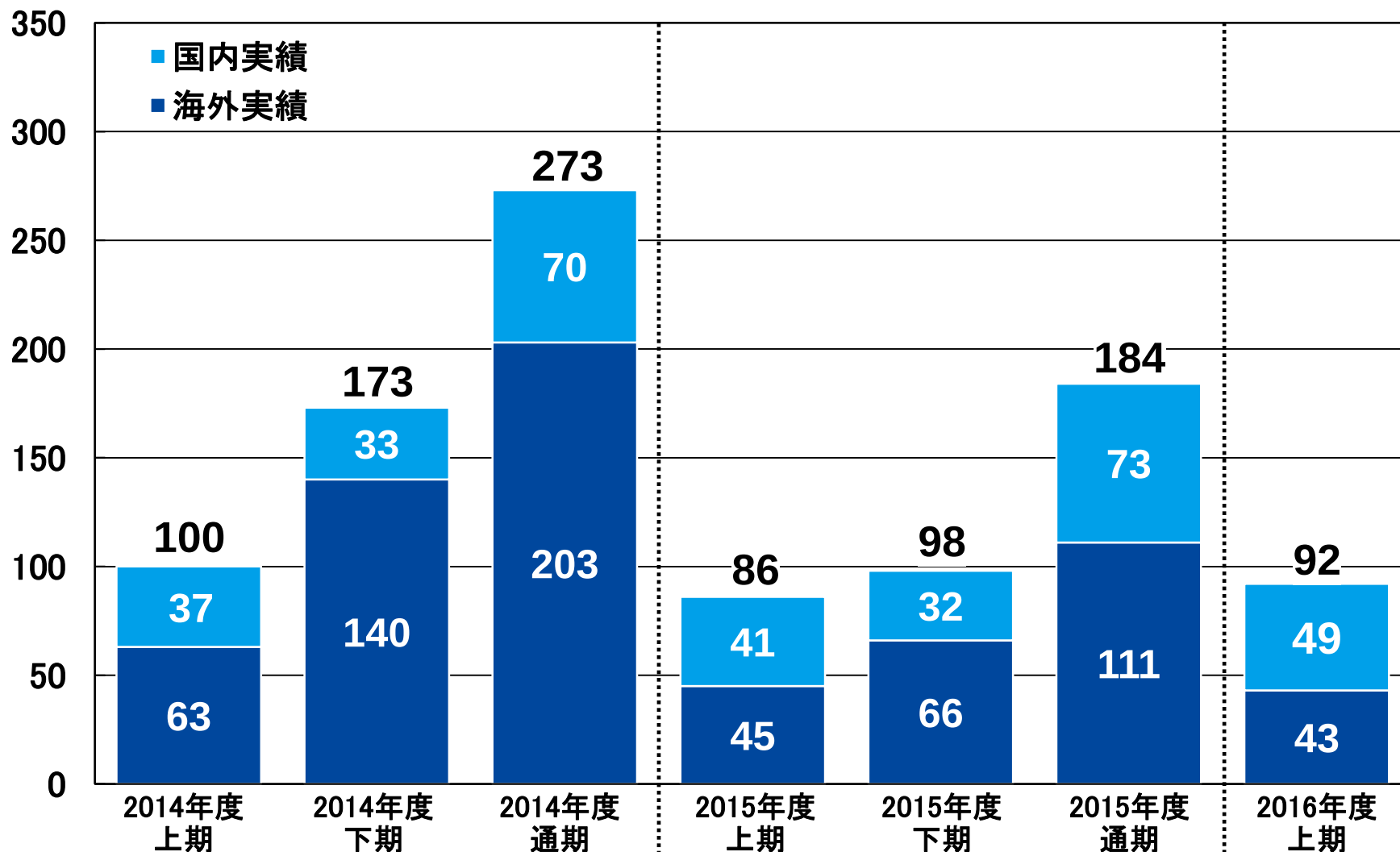


※ 売上高は、為替換算影響はあったものの、得意先の増産影響等により0.9%増収

※ 営業利益は、合理化効果等により、6億円増益

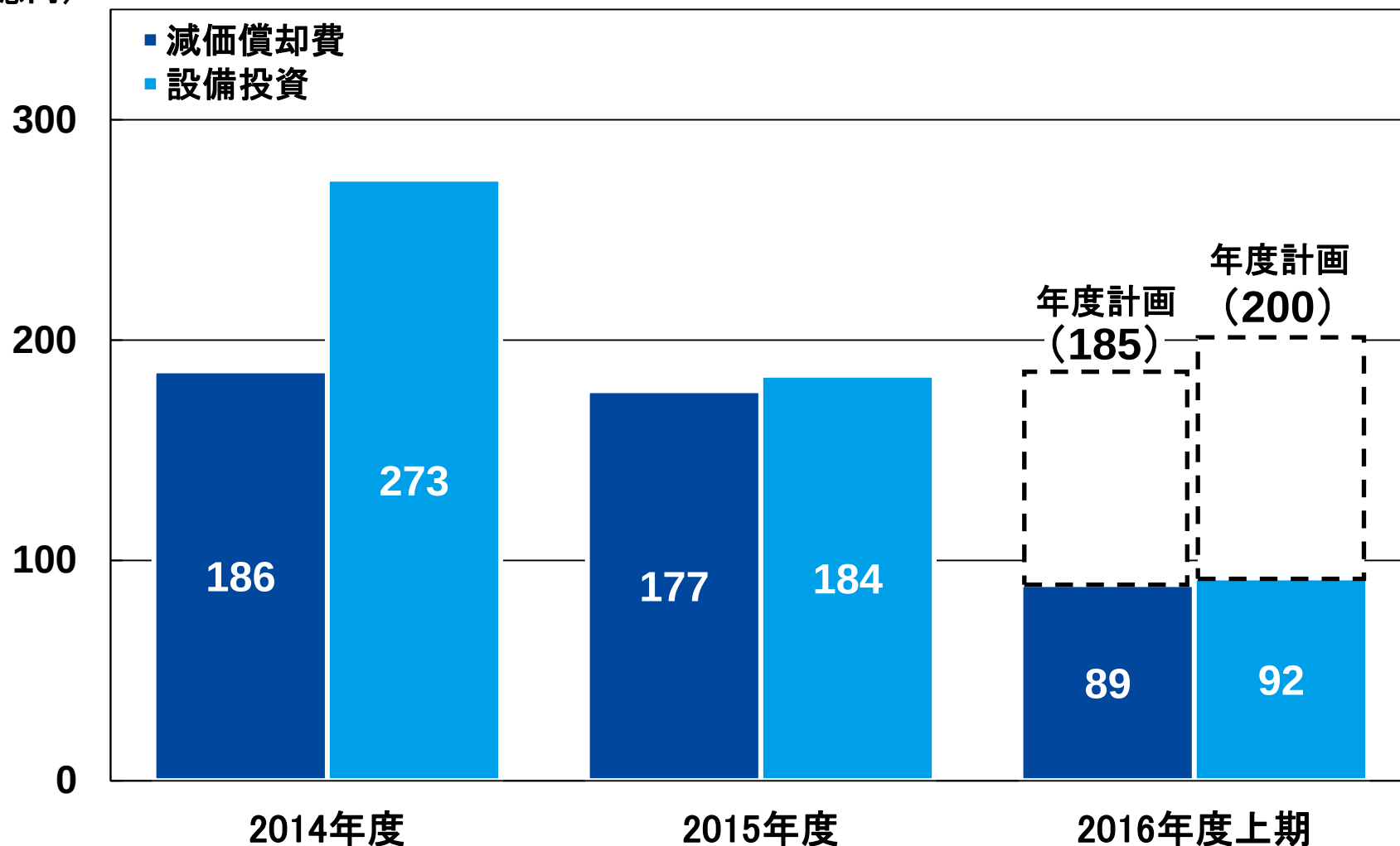
設備投資の推移

(億円)



設備投資・減価償却費推移

(億円)

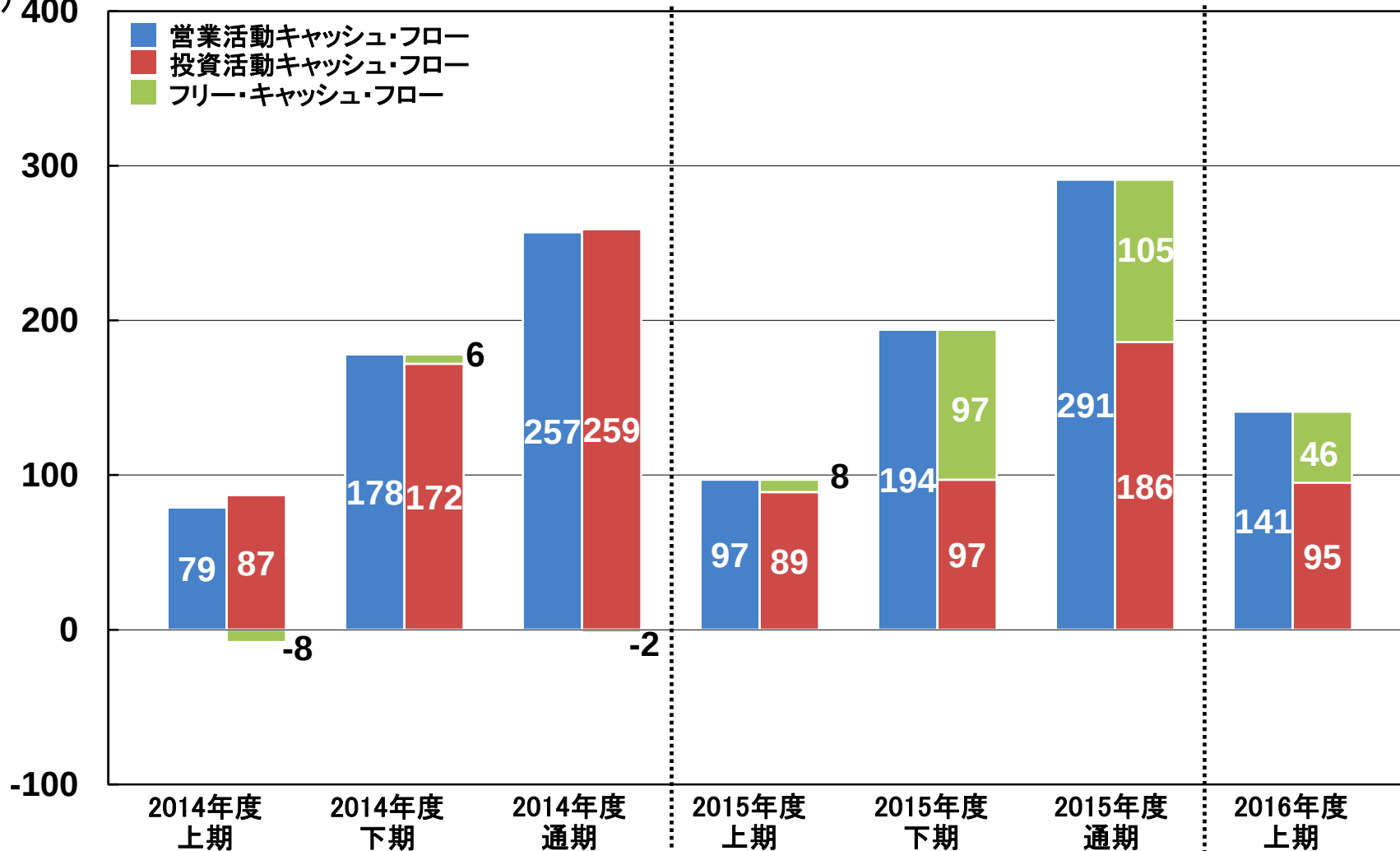


※ 減価償却費・設備投資ともに、ほぼ計画通り



キャッシュ・フロー

(億円)

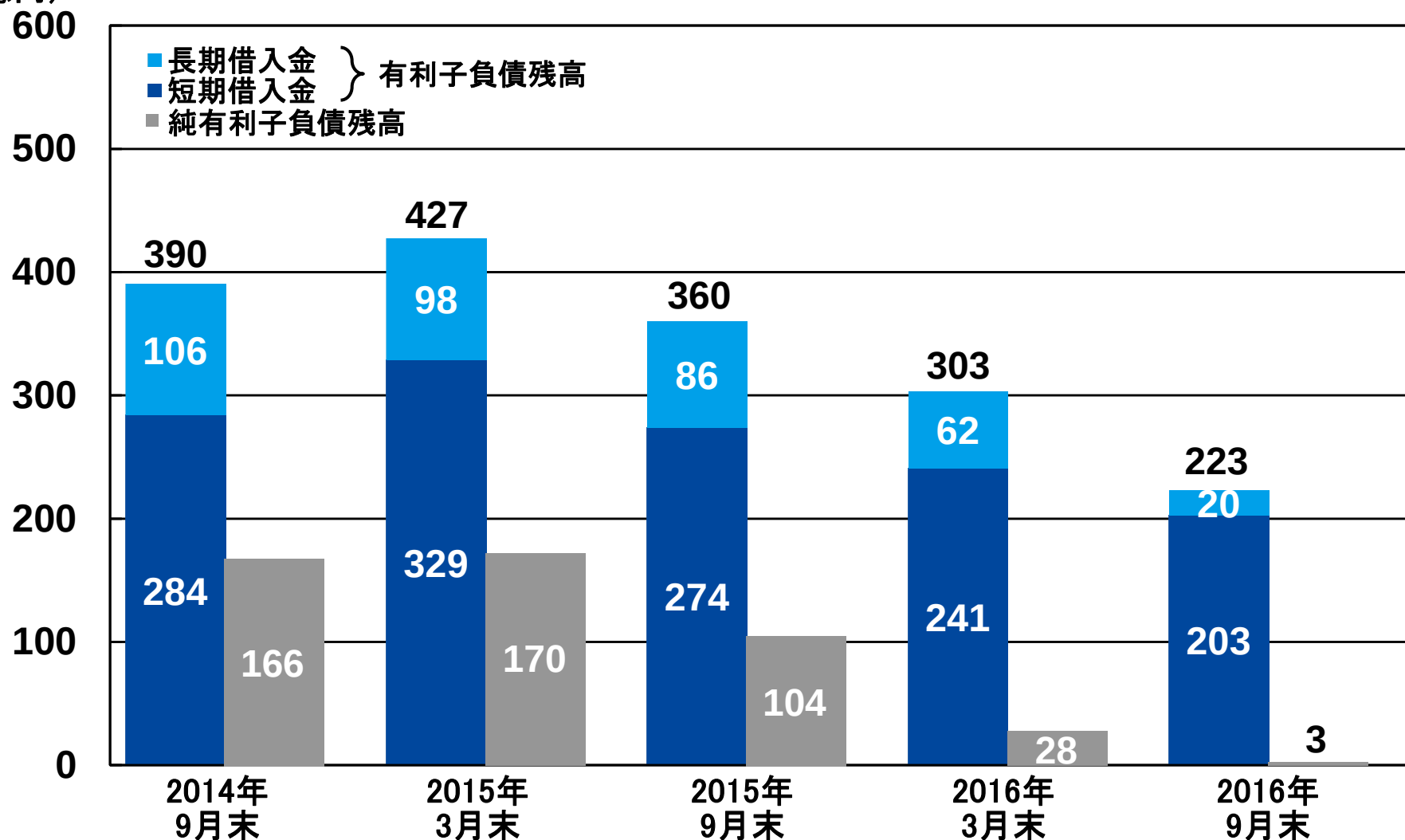


※ 46億円のフリー・キャッシュ・フローを確保



有利子負債・純有利子負債残高の推移

(億円) UNIPRES

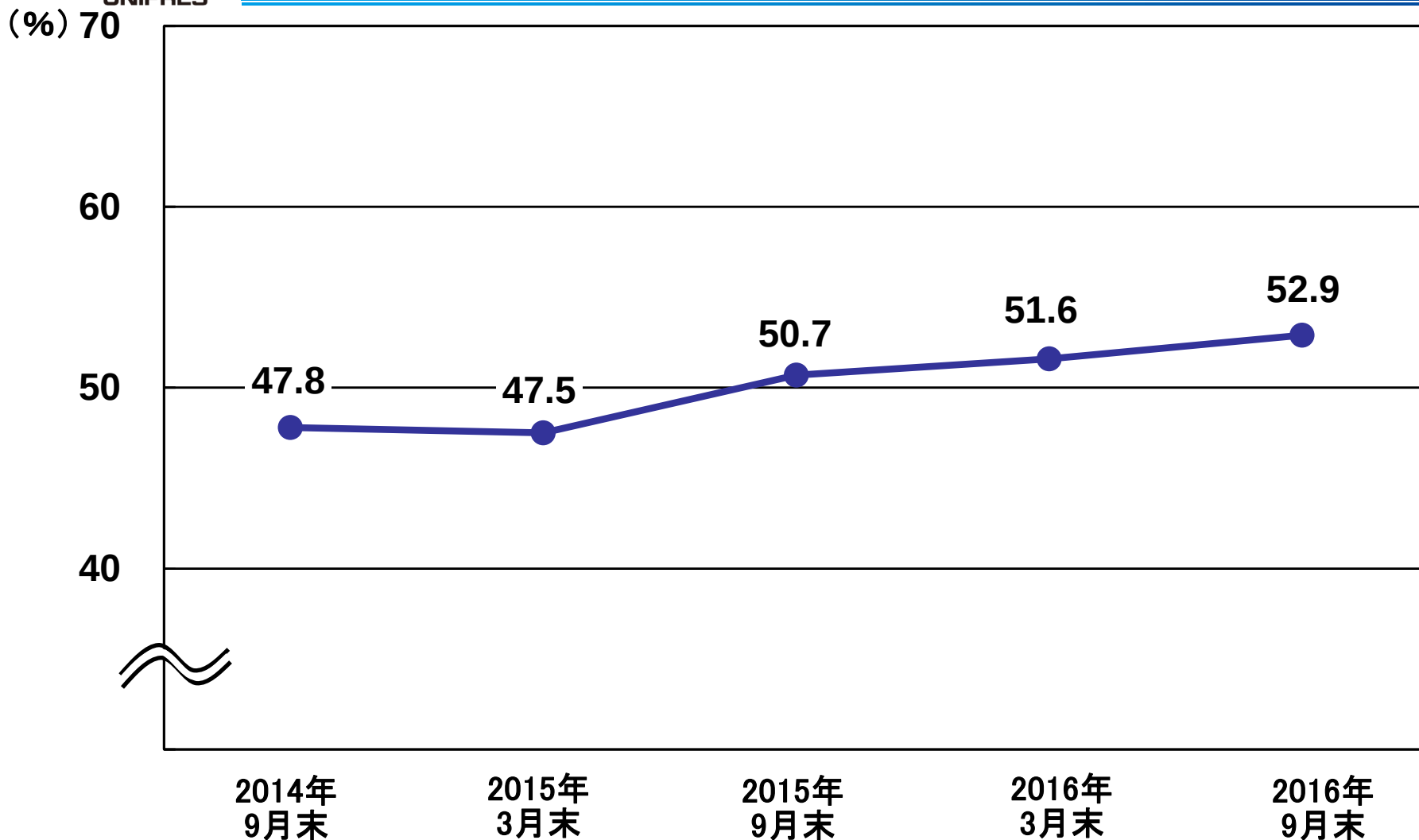


※ 有利子負債は、80億円減少

※ 現預金を含めた純有利子負債は、25億円減少



自己資本比率の推移



※ 前年度末に対し、+1.3%の52.9%



2016年度見通しについて

1. 日本市場は、漸減傾向が継続

北米市場は、米国の自動車販売の伸びが鈍化

欧州市場は、回復基調を維持

新興国市場の成長は鈍化

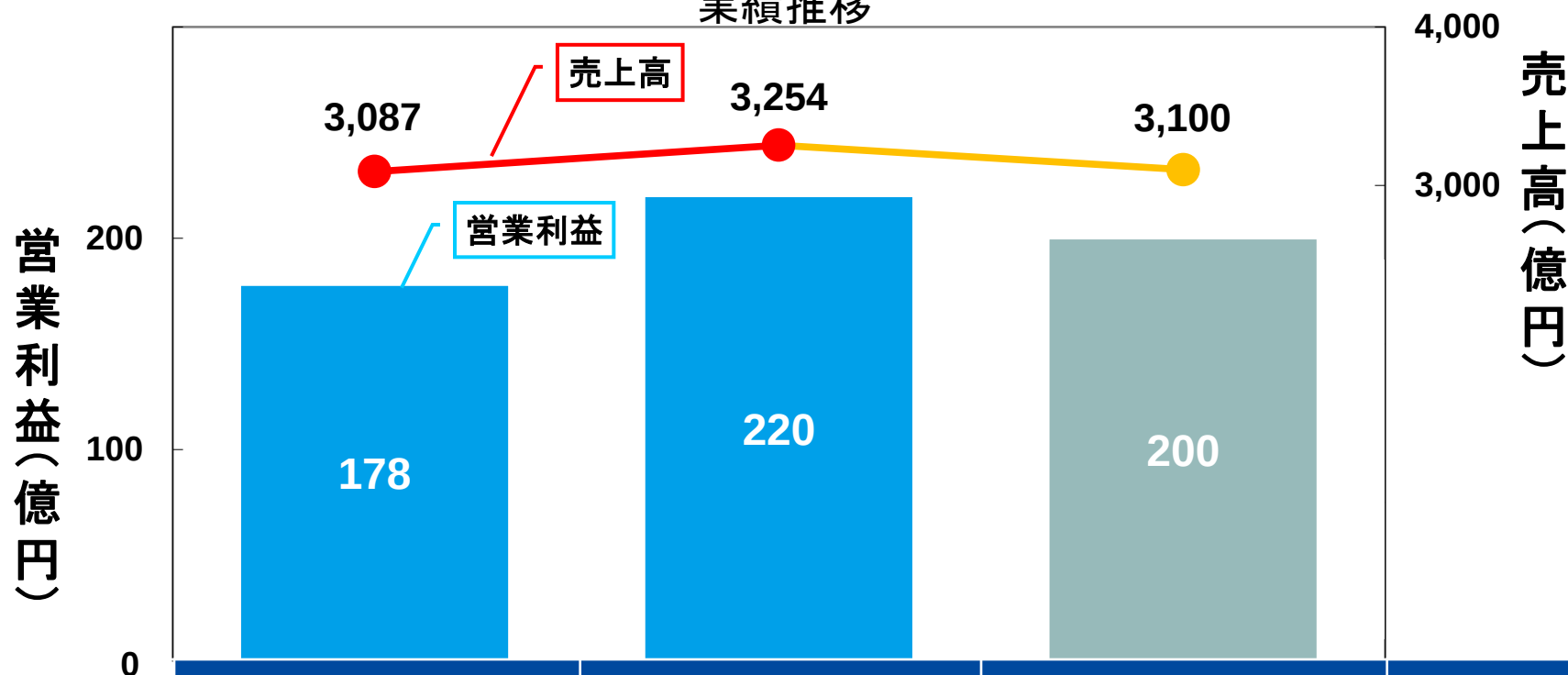
2. 売上は、生産台数増が見込めるものの、為替換算影響等により減収

営業利益は、為替換算影響等により減益

3. 海外の生産基盤強化を中心に設備投資を計画

2016年度連結業績計画サマリー

業績推移



	14年度	15年度(A)	16年度(B)	(B)-(A)
売上高	3,087	3,254	3,100	-154
営業利益	178	220	200	-20
経常利益	184	182	185	+3
親会社株主に帰属する当期純利益	72	98	100	+2

※ 売上高は、為替換算影響等により減収

※ 営業利益は、為替換算影響等により減益



将来に向けた基盤作り



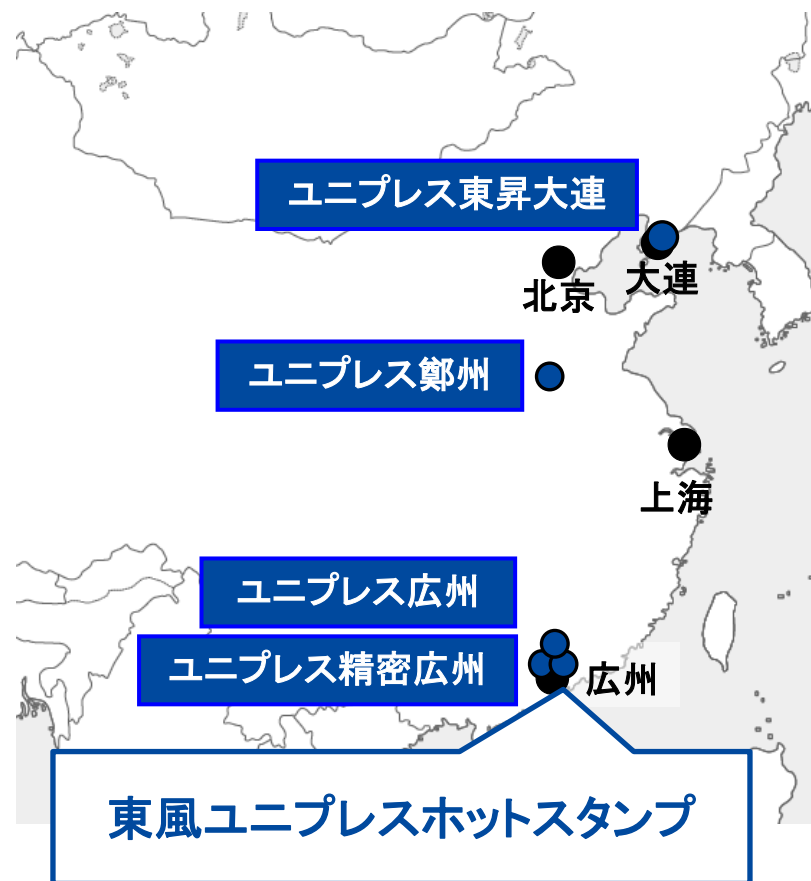
1. グローバル拠点の拡充

中国 合併会社の設立

2016年11月7日、中国でホットスタンプ部品事業の合併会社設立を発表

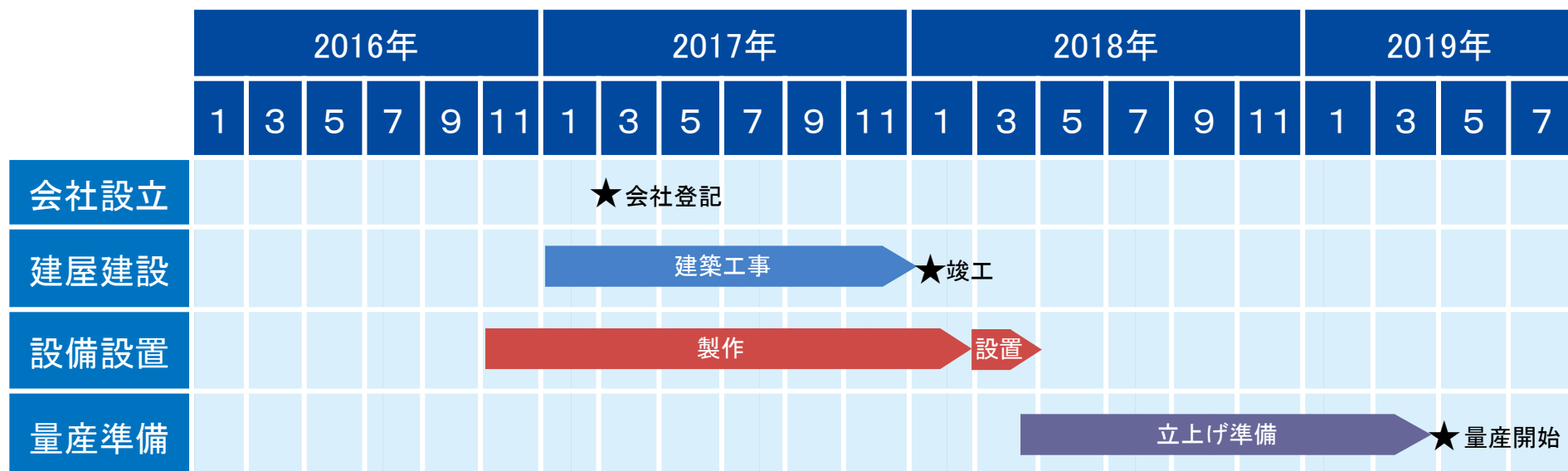
内 容

会社名	東風ユニプレスホットスタンプ会社
所在地	中華人民共和国 広東省 広州市 (ユニプレス精密広州会社敷地内)
出資比率	ユニプレス(中国)会社 50% 東風(武漢)実業有限公司 50%
資本金	100百万人民元
事業内容	車体用ホットスタンプ部品の製造 及び販売
設立	2017年2月(予定)
操業開始	2019年4月(予定)
従業員	60名程度
売上高	150百万人民元(2020年度見込み)
投資額	100百万人民元(予定)
工場敷地	16,000㎡
建屋面積	8,000㎡



・今後、採用拡大が見込まれるホットスタンプ部品の生産においてビジネス拡大を目指し
合併での新事業展開を決定

- 東風汽車グループ系列の自動車部品メーカーである東風（武漢）実業有限公司との合併による事業展開
- 当面はユニプレス広州向けにホットスタンプ部品を供給



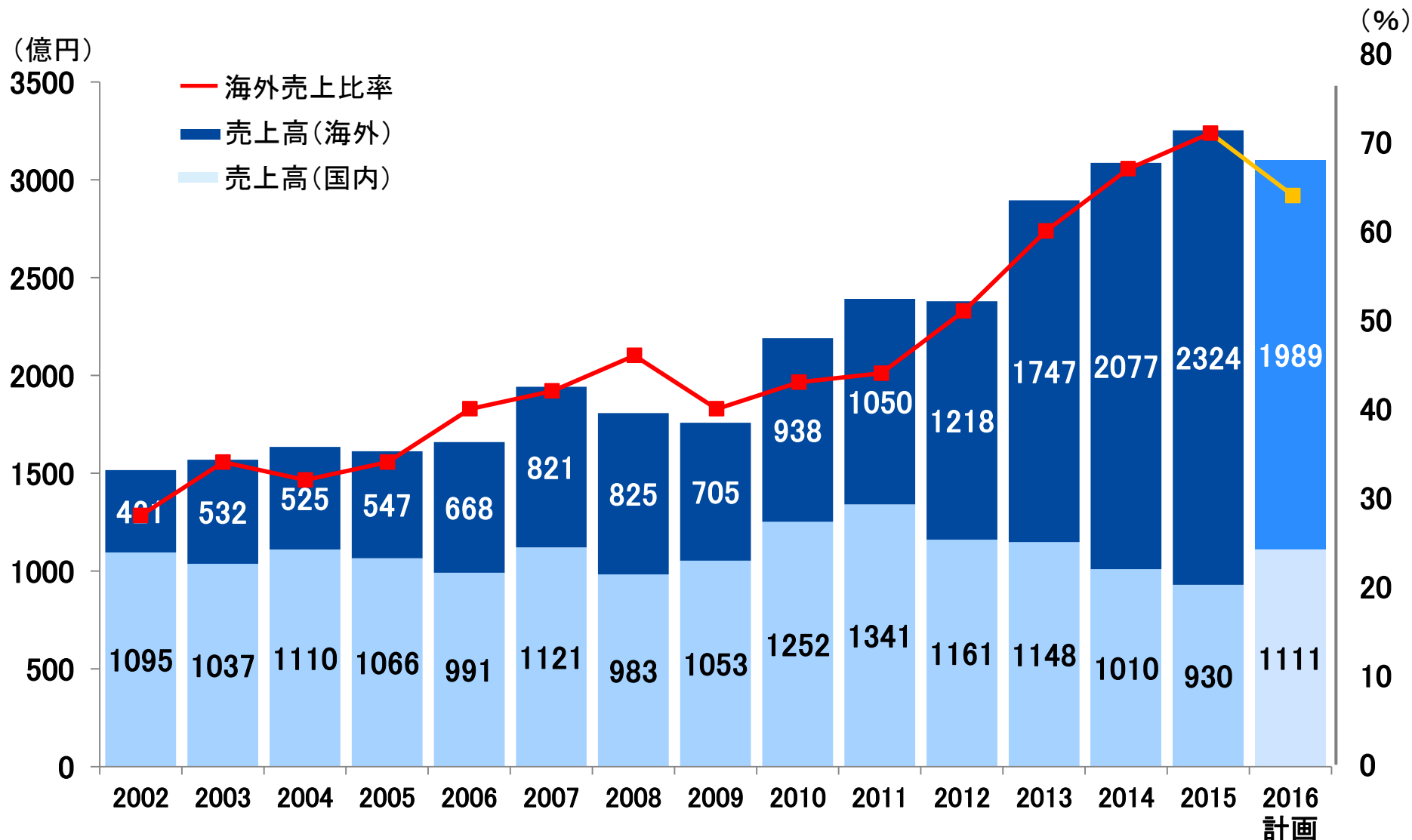


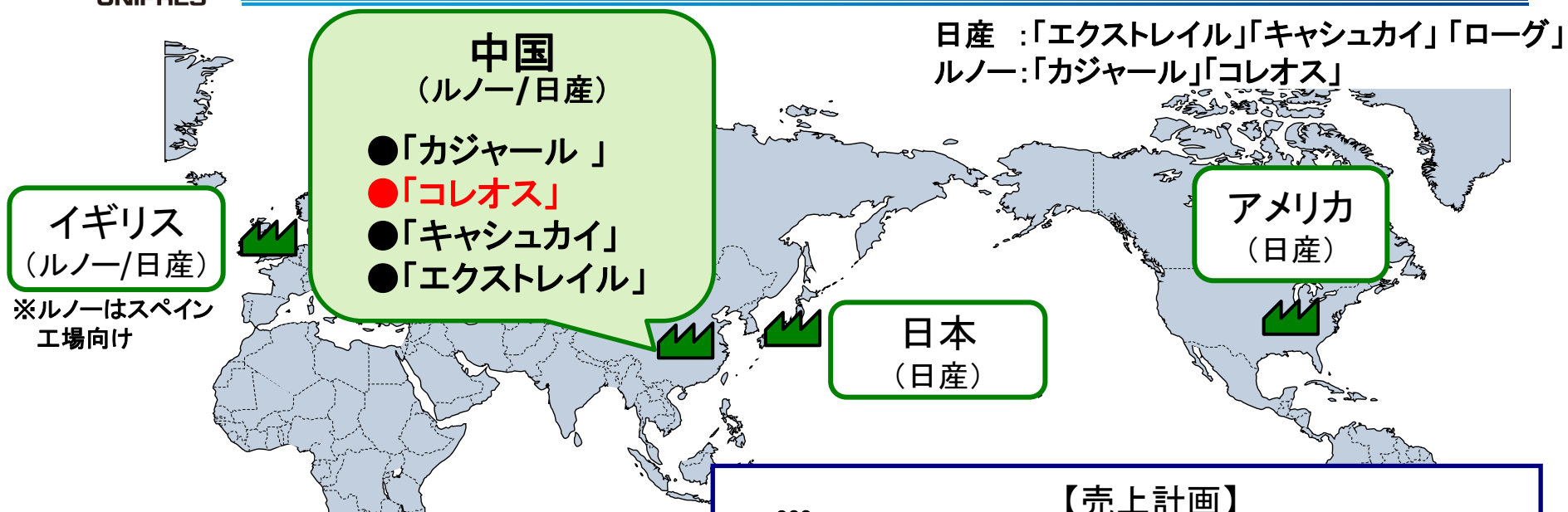
※ ユニプレス精密広州の敷地内に建屋建設



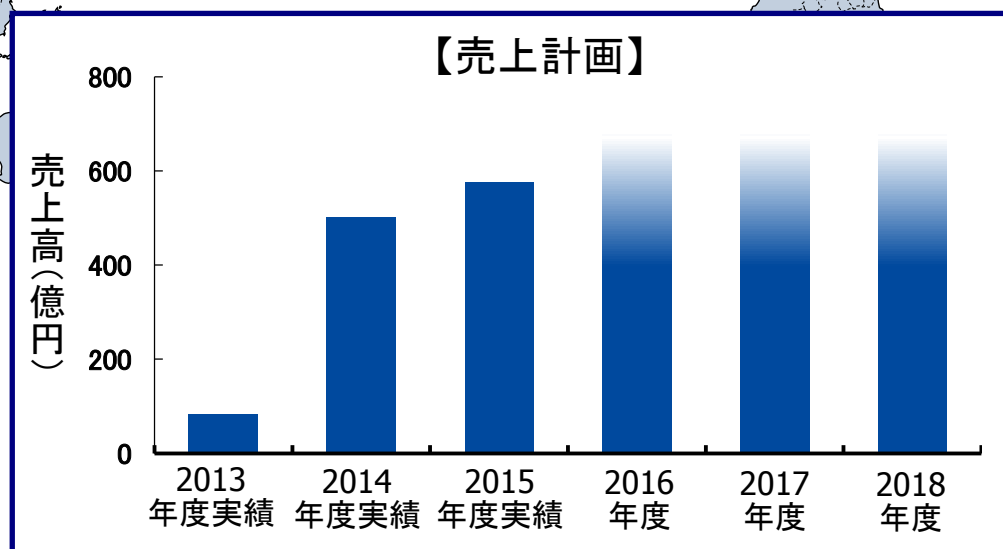
2. 拡販

海外売上の推移





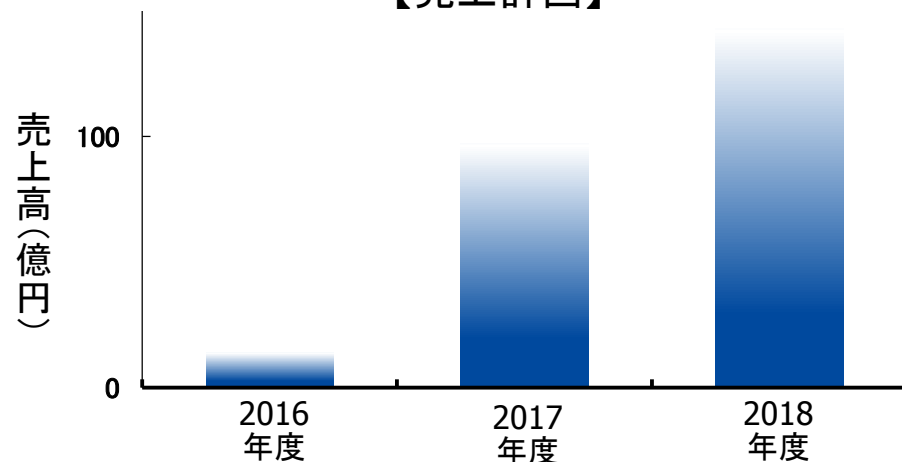
「コレオス」(中国向け)



・ 2016年9月から東風ルノー武漢工場に「コレオス」を納入開始



【売上計画】



マイクラ



キックス

・ グローバル車種「キックス」に加え、新型マイクラも受注

ヴェヌーシアブランド受注状況



D50
旧ラティオベース SED



R30
現マーチベース H/B



T90
現キャシュカイベース SUV

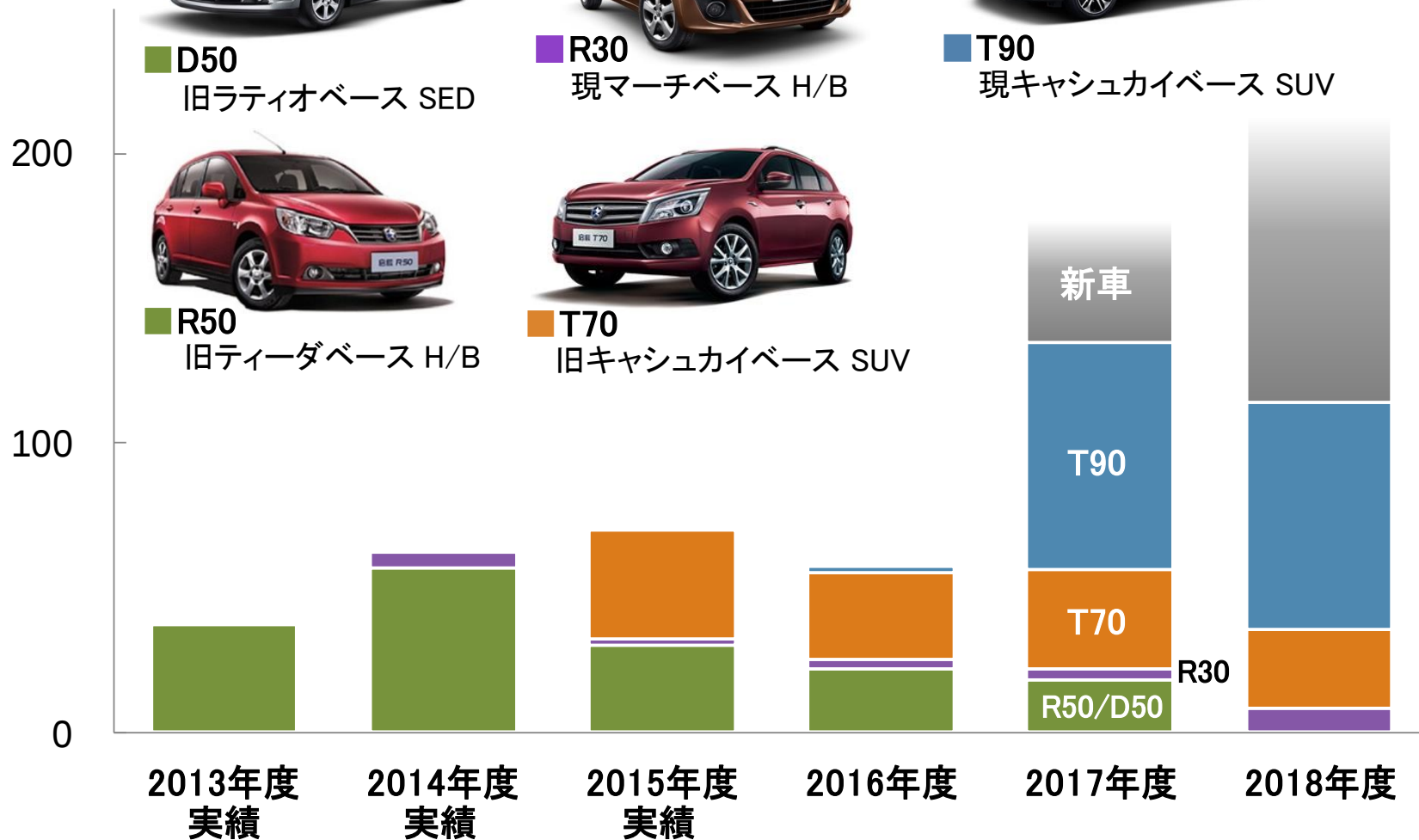


R50
旧ティーダベース H/B

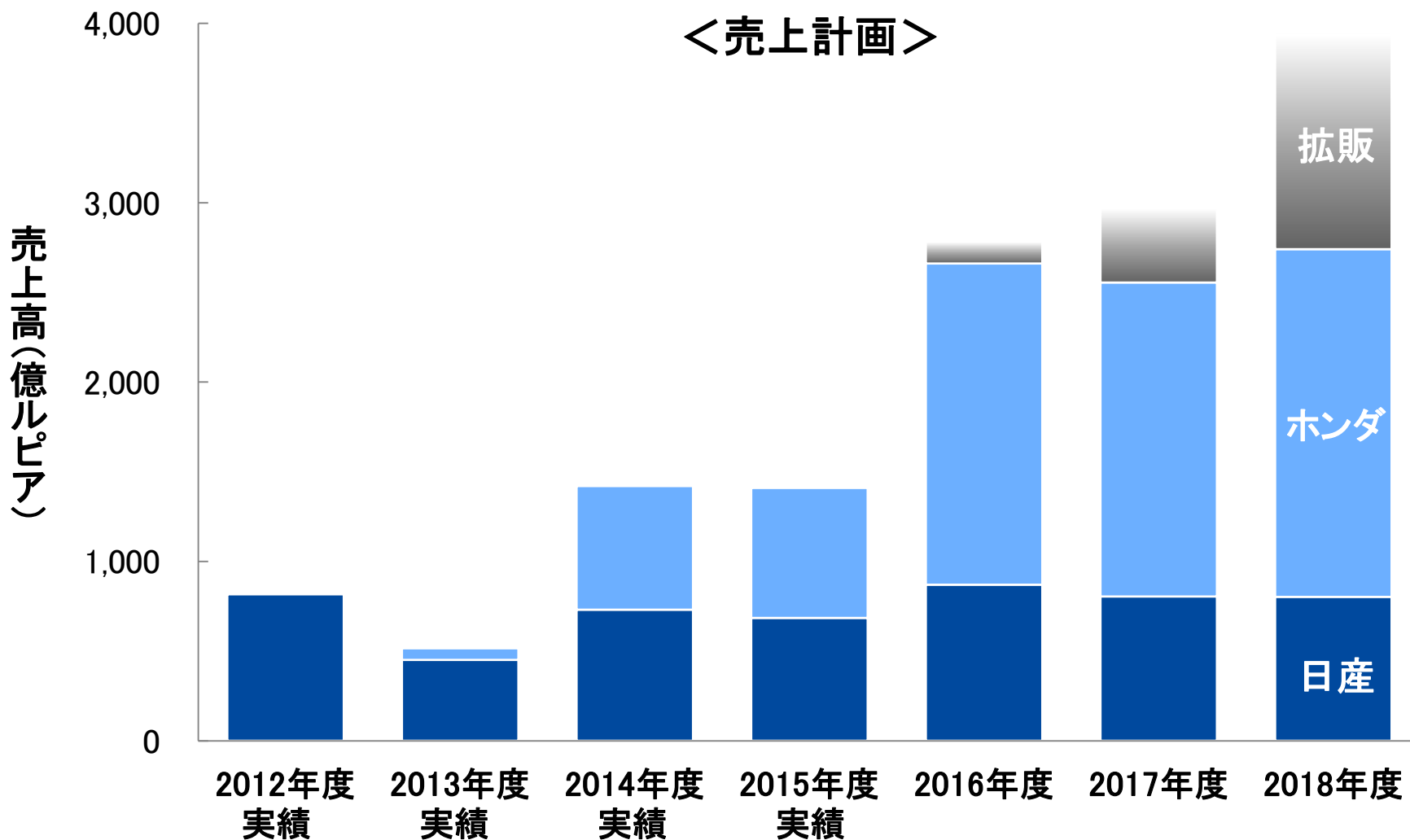


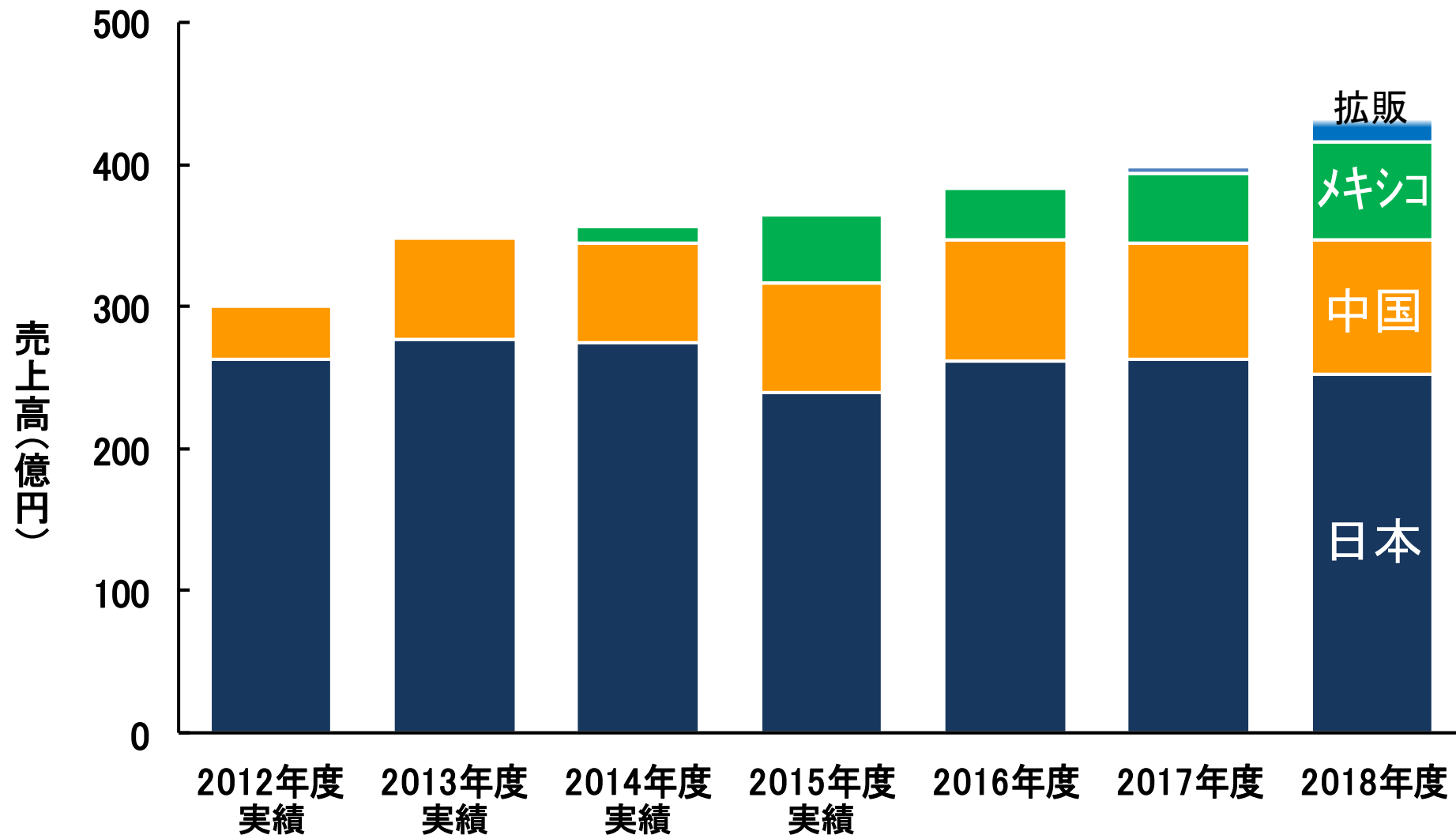
T70
旧キャシュカイベース SUV

売上高(百万円)



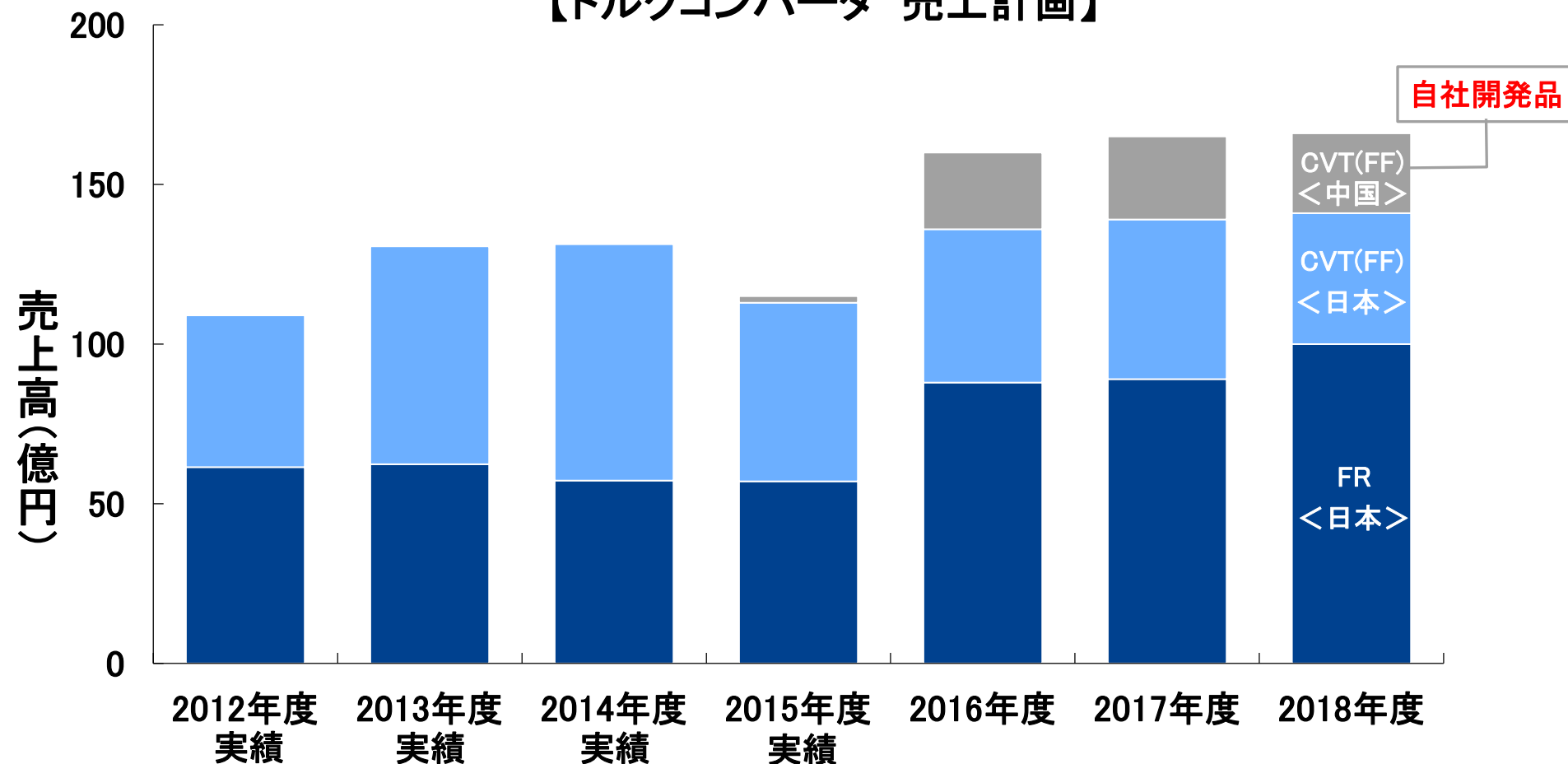
＜売上計画＞





- ・ ジヤトコのグローバル展開などを背景に、海外売上の拡大を図る

【トルクコンバータ 売上計画】



・中国でのトルクコンバータ生産開始等により、2016年度には150億円超を計画



3. 技術開発

ホットスタンプの深絞り技術

- ・ホンダ社 USシビック ホットスタンプ7部品をイギリスで受注し、
'16年7月より生産を開始した。



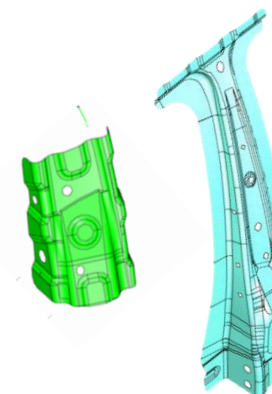
ユニプレスイギリス会社
ホットプレスライン

・ROOF FRONT RAIL

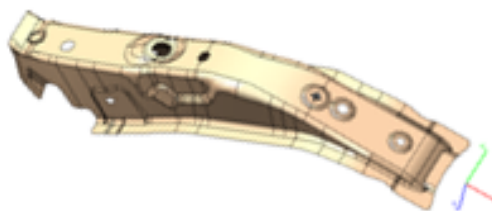


ホンダ社 USシビック
生産台数: 141,000台/年

・CTR PLR UP R/L ・REINF CTR PLR UP R/L



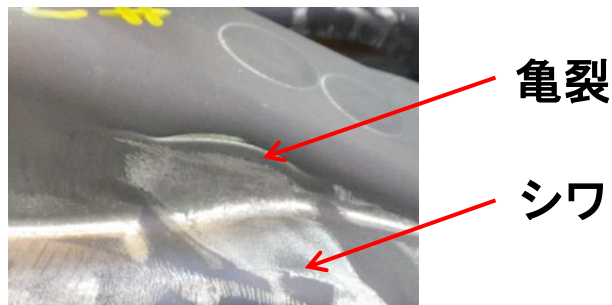
・EXTN FR SIDE MBR R/L



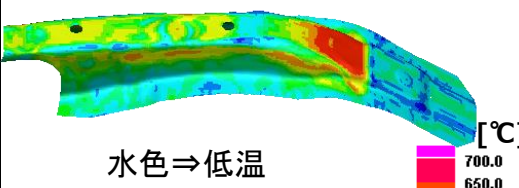
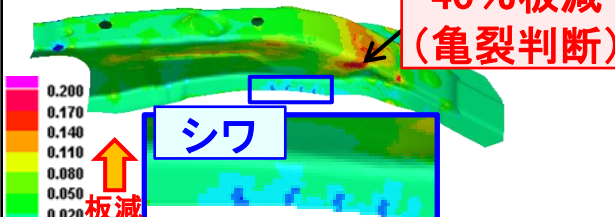
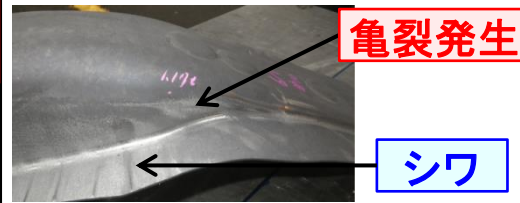
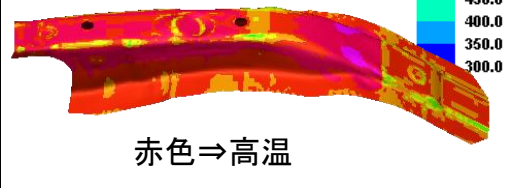
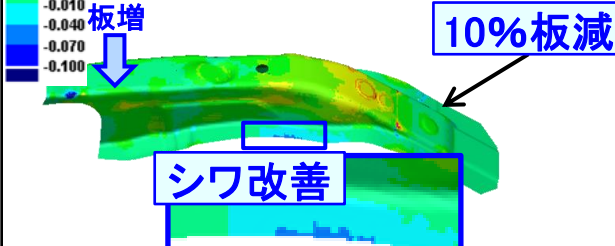
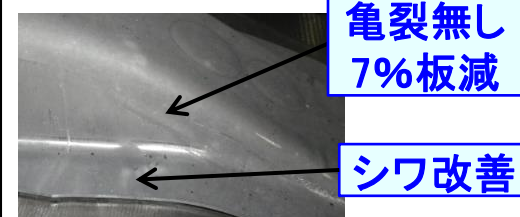
深絞り部品

亀裂、シワ対応；熱連成解析活用による対策

・深絞り部品 (EXTN FR SIDE MBR) の課題・・・①亀裂、シワ

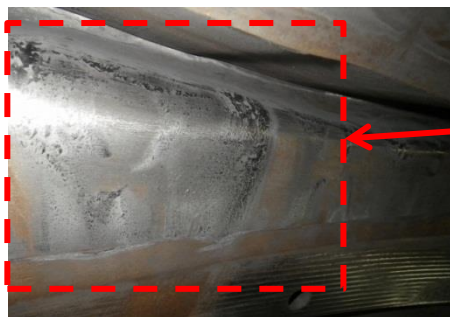


・熱連成解析を活用した新技術により亀裂、シワの改善

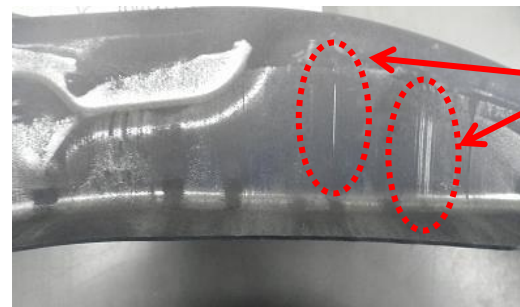
成形	熱連成解析結果		実際のパネル
	成形途中のパネル温度	パネル板厚減少率	
【A】 従来技術	 水色⇒低温	 40%板減 (亀裂判断) シワ	 亀裂発生 シワ
【B】 新技術	 赤色⇒高温	 10%板減 シワ改善	 亀裂無し 7%板減 シワ改善

金型へのめっき凝着対応;新開発コーティングの採用

- ・深絞り部品 (EXTN FR SIDE MBR) の課題・・・②めっき凝着による製品傷



金型への
めっき凝着

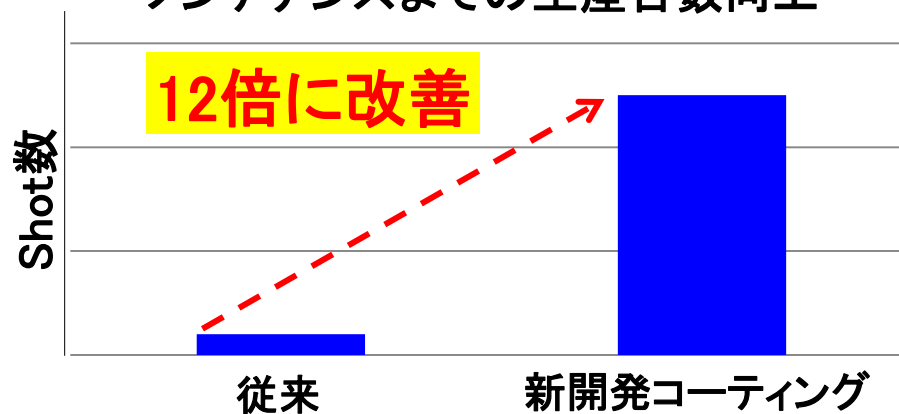


パネル傷

パネル傷防止する為に一時生産停止し金型メンテナンスを実施。

- ・金型への新開発コーティング採用により、金型メンテナンス回数を1/12に削減
メンテナンスまでの生産台数向上

新開発コーティングの金型表面





UNIPRES

	2015年度 上期		2016年度 上期		2016度 計画前提
	期中平均	期末	期中平均	期末	
米ドル	121.73	119.97	105.40	101.12	110.00
英ポンド	184.44	192.75	158.95	138.42	155.00
ユーロ	133.83	137.20	124.25	114.36	126.00
ペソ	7.92	7.80	6.22	5.57	6.50
人民元	19.37	19.74	17.03	15.46	17.20
ルピー	1.89	1.83	1.58	1.52	1.65
バーツ	3.66	3.64	3.15	2.93	3.10
ルピア	0.0093	0.0092	0.0083	0.0078	0.0080

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で当社が知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績はかかる予想と大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・ 主要市場（日本、米州、欧州、アジア等）の経済状況、消費動向、及び自動車業界得意先メーカー各社の業況・戦略等に伴う製品需給の急激な変動
- ・ 原油価格や鋼材価格の高騰に伴う当社製品製造コストへの影響
- ・ 為替相場の大幅な変動
- ・ 金融・資本市場における金利等の変動 など